

エネルギーマネジメントシステム構築サービス

EV充放電の群管理アプリケーション

EV充放電の群管理アプリケーション（群管理アプリ）とは

複数EV充放電器を束ね、目標とするデマンド値*（契約電力）以下になるように、充放電を制御するアプリケーション

*デマンド値：30分ごとの平均使用電力

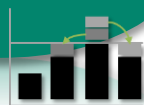
（内、月間で最も大きい値は、電気の基本料金の算出元となる最大デマンド値）

EV充放電の群管理アプリケーションの3つの特長

① 複数EV充放電器の制御



② デマンド制御



③ EV予約充電



概要・特長

- ① 複数EV充放電器の充放電を制御可能
（異なる機種種の充放電器が混在していても、同時に制御可能）
- ② EVの充電制御による使用電力平準化と、
放電制御によるデマンド制御（ピークシフト・ピークカット）が可能
- ③ 設定予約時刻（充電完了目標時刻）と、必要充電時間から
算出した優先順位に基づいた、EV予約充電が可能
（優先的に充電をする充放電器を個別に設定することも可能）

当社の提供価値

- 目標とするデマンド値（契約電力）以下になるように
群管理アプリがEV充放電器の充放電をコントロール
- 下記2点の価値を提供し、CO₂削減などの環境価値創出に
大きく貢献する、社用車・商用車のEV化を促進
 - ・ 電気料金低減のカギとなる基本料金低減に貢献
 - ・ 充放電管理に関する現場人員の作業低減に貢献

次のようなお客さまに

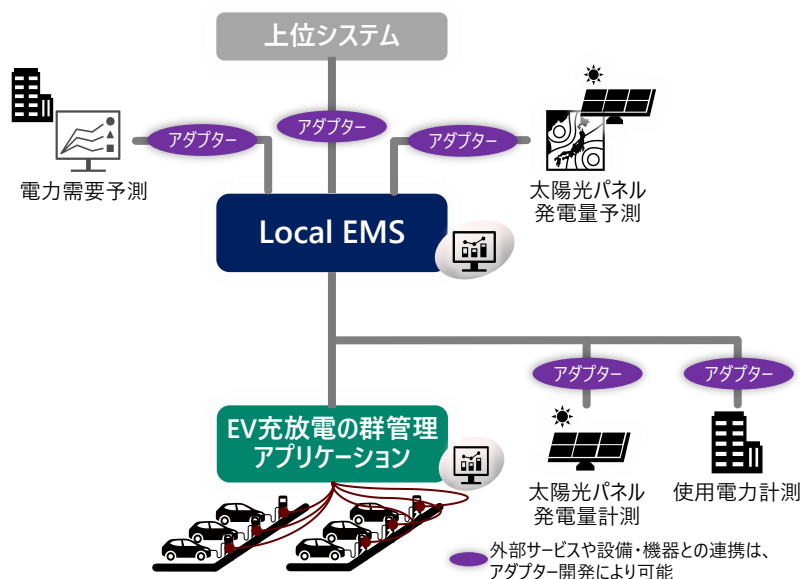
- ・ EV導入に伴う充電電力増加による、電気代を抑制したいお客さま
- ・ EVを蓄電池として活用し、放電制御まで実施することで、
更に電気代を削減したいお客さま

Local EMS

Local EMSとは

さまざまな設備・機器を、最適に管理・制御する拠点単位の
エネルギーマネジメントシステム

システム構成(例)



概要・特長

- ・ お客さまの目的に沿う、設備・機器の最適運用計画の
立案 & 制御が可能
- ・ 群管理アプリと連携することで、EV充放電管理を含めた
最適なエネルギーマネジメントを実現可能
そのほか、外部サービスや設備・機器との連携は、
アダプター開発により可能

当社の提供価値

- ・ 連携先のサービスや設備・機器を限定せず、アダプター開発により
お客さまが求めるシステム構成を柔軟に実現
- ・ お客さまが求めるエネルギーマネジメントシステムをゼロから開発する
のではなく、Local EMSの共通基盤をベースに、不足機能は
アダプターで接続することにより、システム構築期間を短縮
- ・ お客さまの目的に応じ、電気料金などのコスト面のみならず、
運用面や環境面などを考慮し、設備・機器を最適管理・制御

次のようなお客さまに

- 求めるシステム構成を柔軟に素早く実現し、
目的に沿った、設備・機器の最適運用を実施したいお客さま

HITACHI

エネルギーマネジメント製品の技術的バックグラウンド

当社の持つ技術的バックグラウンドを背景に、EV最適充電放電管理を実現する「群管理アプリ」と使用電力データや電力需要予測データをもとにデマンド制御をおこなう「Local EMS」を開発

技術的バックグラウンド

制御対象となる
ハードウェアの知見

グリッドからエッジに
通ずる電力制御の知見

OT技術

パワー
エレクトロ
ニクス技術

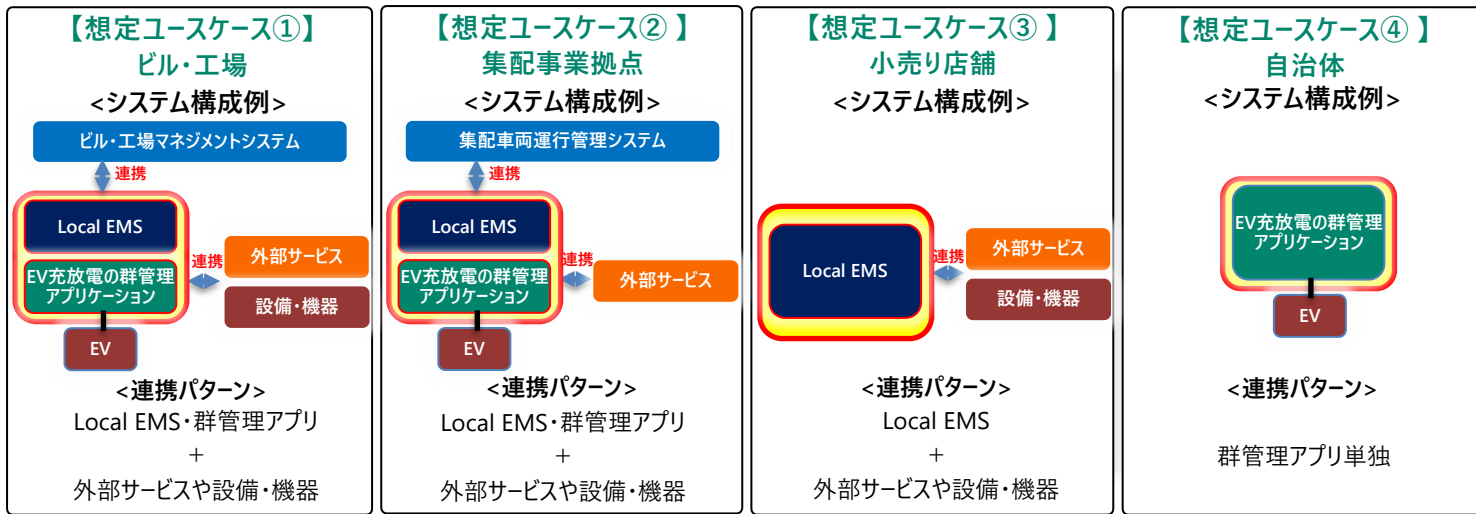
バッテリー
制御技術

EVの特性についての知見

エネルギーマネジメント
事業環境において
重要な複数技術分野に
またがる連携のノウハウが強み

事例・ユースケース

- Local EMS・群管理アプリをコアに、ビル・工場、集配事業拠点、小売店舗、自治体など、業界・規模を問わず、多岐に渡るユーザーに向けたエネルギーマネジメントが可能
- 電気料金削減、再エネ電力の最適利用、業務効率改善、BCP対策などの、経済・環境価値を提供



※システムで管理・制御が可能となる範囲や創出可能な価値は、Local EMS・群管理アプリと連携する外部サービスや設備・機器、ユーザー環境などにより変化します

※記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。 ※さらに記載の仕様、外観は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。

※印刷物につき、実際の製品・画像の色調と異なる場合があります。

※本製品の開発・製造は、原則として日本国内での使用を想定して実施しています。本製品を輸出する際は、輸出者の責任において、輸出関連法令などを遵守し、必要な手続きを行ってください。

海外の法令および規則への適合については当社はなんらの保証を行うものではありません。尚、ご不明な場合は、当社営業担当または下記二次元コードからお問い合わせください。

お問い合わせ

株式会社 日立情報通信エンジニアリング

〒220-6122

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3クイーンズタワーB 25F

